地球通信

KOKUSAI KOTOBA GAKUIN
学校法人 国際ことば学院
学校法人　国際ことば学院　法人本部事務局
〒422-8076　静岡市駿河区八幡3-2-12
TEL:054-286-0788　FAX:054-260-7836
http://www.kotoba.ac.jp

新理事長就任の御挨拶

理事長　　袴田　靖子

学校法人国際ことば学院は、現在法人全体で教職員107名、学生607名になりました。学校数は増え、法人全体としては確かに大きくなりました。しかし、教育現場に最も大切なものは、理念や教育哲学、社会にどのように貢献していくかという学校の存在意義、さらに、先生方全員がそれを共有すること、突き詰めると一人一人の学生にとって明るく居心地の良い学習環境になっているかどうかを日々模索することだと思うのです。

学校の核である教育の在り方の見直しと整備、教職員の連携と結束を目指し、他の学校との区別化を意識しながら、教職員一人一人の情熱と持ち味を発揮していただき、時代の要請に応えられるKKGになるよう挑んでいきます。

末續先生御勇退のつどいが行われました

花束を受け取る末續先生

2018年9月24日（月）に、前理事長である末續晨一郎先生のこれまでの功績を称え、御勇退のつどいがグランシップにて行われました。初めに、1991年の国際ことば学院創立からこれまでの27年間を振り返り、「留学生とともにすごした27年」と題し、末續先生の思い出のエピソードが紹介されました。

新理事長就任の御挨拶をする袴田先生

会の途中では、在校生や卒業生による、母国の踊りや歌の披露がありました。教職員による出し物もあり、末續先生の出身地である長崎県にちなんだ歌が披露されました。また、お集まりいただいた皆様とともに、英語の歌も歌い、国際色豊かなステージが繰り広げられました。

「長崎は今日も雨だった」を熱唱！

会場の様子

会の終盤に、末續先生より、国際ことば学院への熱い思いが溢れた御挨拶がありました。その後、新理事長に就任する袴田靖子先生より、就任の御挨拶がありました。本学院の新しい時代の到来を予感し、身が引き締まる思いでした。

留学生による歌と踊りの催し

終始和やかな雰囲気の中、笑いあり、涙ありの、国際ことば学院らしい温かい会を送ることができました。ご来場いただいた皆様をはじめ、本学院に関係するすべての皆様にこの場をお借りし、厚くお礼申し上げます。新体制となり、教職員一同より一層精進し、教育活動に邁進してまいります。今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

教職員によるアーチをくぐる末續先生

台湾研修

8月5日（日）から18日（土）まで、中川芽衣子さん、巻田美結さん、間所由夏さんの三人（マルチリンガル2年生）が、台北市にある実践大学の中国語研修に参加しました。

渡台初日には、学長先生が歓迎パーティを開き、三人の緊張を一気にほぐしてくださいました。二日目には、オリエンテーションと中国語のレベル分けテストがあり、授業が始まりました。午前は、ゲームを使った授業や発音の授業、午後は、切り絵（剪紙）や扇子絵付け（團扇）、またパイナップルケーキ作り（有名な台湾土産）などの文化体験授業が行われました。

放課後は、実践大学生に案内してもらいながら、台北101（展望台兼ショッピングセンター）、淡水、そして夜店市などへ行きました。また、週末は、「千と千尋の神隠し」の舞台になったとされる九份を訪れ、台湾茶や小龍包を楽しみながらライトアップされたアニメの世界を堪能し、十份では、願いを書いたランタン（天燈）を飛ばしたりと、お楽しみ満載の研修となりました。

研修中は中国語を使わなければならないのはもちろんですが、実践大学生とは英語でも話すこともでき、英中韓の言語を学んでいる学生たちは、中国語、英語両方が使えるお得感に大満足。

帰国後は、校内で行われた台湾研修報告会で、それぞれの体験と感想を発表しました。充実した楽しい研修ではありましたが、中国語力不足、英語力不足を痛いほど感じたという感想は、三人共通でした。

実践大学の皆様、学生たちにいろいろな体験をさせてくださり、誠にありがとうございました。

英語のクラスで登呂遺跡見学

9月13日、20日、27日と、1年生の英語クラスを対象に、今年で三回目となる登呂遺跡フィールドトリップが行われました。フィールドトリップという名の通り、実際に現地で体験したことを英語で表現するという機会を提供することで、学生たちにより活き活きと英語を使ってもらおうという英語科教員の思いで始まりました。

屋外では火起こし体験や弥生時代の住居見学、弥生体験展示室では弥生時代の衣装を着、田植えや土器パズル等を体験しました。10代の日本人学生は素手での火起こしに初挑戦し「電気やインターネットのある時代に生まれてよかった！」と感想を述べていました。儀式用の高床式住居に入った留学生は、皆でいろりを囲んで国の祭りの歌を歌い踊り出す人もいました。それぞれが思い思いに過ごす時間となりました。

しかし、お楽しみはここまで。翌週から数時間かけ、登呂遺跡での体験を英語に置き換えるという課題が待っています。学生たちはそれぞれのレベルに合わせて、与えられた課題に取り組みます。

全体的には、体験をもとに英語を使えるこの課外活動に対して前向きな感想が出ているものの、まだまだ課題もあります。英語が苦手な学生にとって、この体験をどう活用するのがいいのか、一方、英語の得意な学生は、クラス内の課題だけでなく、登呂遺跡の英語通訳を体験してもらうなどの工夫も必要かもしれません。試行錯誤が続きます。

静岡県立静岡東高校　PTA支援交流会事業に参加しました！

10月22日（月）に静岡県立静岡東高校1年生との交流会が行われました。会の進行は、主催者である東高PTAの方々が担当してくれました。本校からはグローバルコミュニケーションコースの2年生24名が参加しました。

11HRから18HRまでの8クラスに3名ずつ入り、母国を紹介するプレゼンテーションとグループディスカッション、あわせて1時間ほどの交流を行いました。

最初はお互いに緊張している様子でしたが、徐々に笑い声も聞こえるようになりました。グループディスカッションでは楽しそうに話しており、1時間では足りないくらいでした。

参加学生に感想を聞くと、楽しかった、いい経験になった、また行きたいという声が多数聞けました。 東高の皆様、ありがとうございました。

企業交流会

8月1日（水）今年第2回目となる校内企業交流会が行われました。県内外の企業が16社、本学からは日本人学生、留学生合わせて30名ほどが参加しました。司会も音響も学生が担当し、K－POPダンス、中国ダンス、インドネシアの楽器演奏、ネパールの歌の披露などをしました。

ネパールの歌を歌ってくれたバスネット・マノジさんは、ネパールの曲を日本語の替え歌にし、企業担当者の方々と一緒に歌いながら、ダンスも見せてくれました。サファさんによるインドネシアの楽器アンクルン演奏の指導は圧巻で、企業担当数人の方々にそれぞれの音符を担当してもらい、あっという間に一つの曲を合奏まで仕上げてくれました。学生とは思えないサファさんのコミュニケーション力と指導力に、会場の皆様も感動していました。

また、社会人になるために必要な心構えや今やるべきことなどを積極的に質問する場面もあり、学生達の熱意に企業担当者の方々も誠心誠意応えてくださいました。スーツを着て、本番の面接さながらの企業説明会とは異なり、自分たちの文化を披露し共有できたこと、リラックスして自分の素を出せたことなど、学生達の良いところを存分に伝えることができたのではないかと思います。

実用日本語学校からのお知らせ

10月10日から秋学期が始まりました。今学期はアメリカやマカオ、タイなど12カ国29名の学生が入学しました。通常も開講している初級の２クラスに加え、中級１クラス、日本語能力試験の対策クラスも開講しており、とてもにぎやかです。秋学期が修了する12月19日までの約３カ月間には、日本語の勉強だけではなく日本文化を体験する日もあります。国際色豊かな教室で、様々な経験をし、楽しく日本語を学んでいってほしいと思います。

勉強より楽しかった?!がんばった大運動会

８月２４日（金）に国際ことば学院初となる、１日がかりで行う全校での「国際ことば学院大運動会」が草薙総合運動場このはなアリーナで行われました。１６クラスがクラス、学年問わず赤、青、黄色、緑の４チームに分かれ、「ぐるぐるバット」「デカパンリレー」「障害物リレー」「リレー」「綱引き」の五種目が行われました。競技中とても白熱しており、応援にも熱が入っていました。普段見られない学生たちの姿をたくさん見ることができました。学生たちは全員、チームみんなで力を合わせて優勝を目指して頑張っていました。「楽しかったから、また来年もやりたい」「今年は負けて悔しかったから、来年はリベンジしたい」と言っている学生が多かったので、普段のストレスを少しは発散することができ、楽しむことができたのではないでしょうか。優勝した青チームの皆さんおめでとうございます！（吉岡）

株式会社大善様と本校の支援者様より頂いたご寄付で、学生全員にチームカラーのタオルを記念品としてプレゼントしました。お心遣いいただきありがとうございました。

ミャンマーとベトナムへ学校訪問に行ってきました！

●ミャンマー８月５日（日）～９日（木）

日本へ留学準備をしている学生の様子や、2019年4月生入学希望者の面談、学校説明会を行う為に訪問してきました。学生たちは日本留学に向けて、熱心に説明を聞いたり、質問をしたり、日本での生活を思い描いているようで

●ベトナム９月１７日（月）～２２日（土）

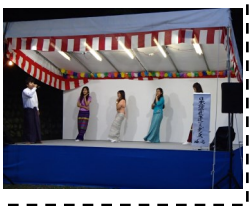
した。来年の4月に今度は日本の静岡で再会できることを楽しみに待っています。お世話になった学校のみなさま、ありがとうございました。

～ご寄付ありがとうございました　大切に使用させていただきます～

松浦様　布団・毛布
友田様　寝具・カーテン・他

お神輿わっしょい！暑い暑い夏の思い出

８月１５日（水）八幡神社例大祭に13名の学生と参加しました。初めに神輿（みこし）の担ぎ方を教えてもらい、いざ本番！悪天候の中、神事が始まり神殿で参拝後、地元の参加者と共に笑顔で出発。初めての神輿に悪戦苦闘しましたが「せいやー！」「せいやー！」のかけ声と共に、最後まで笑顔で神輿を担ぐことができました。例大祭終了後、奉納花火も上がり暑い暑い平成最後の夏を楽しむことができました。（山西）



１４日（火）はステージでミャンマーの学生たちが踊りを披露しました。１５日（水）の朝は、神事にも参加させていただきました。

こどもたちと♪すぐに仲良しに

８月２５日（土）静岡巽ライオンズクラブさん主催の「静岡ホーム夏祭り」に参加させていただきました。バンド演奏に始まって、ゲームに花火など、留学生と子供たちのよい交流の場となりました。

祭り会場には、焼きそばにおでん、かき氷など屋台顔負けの味が並び、中でも流しそうめんは留学生にも大人気で、子供たちと一緒になって楽しむ姿がみられました。（熊井）

街中を！お神輿一行が練り歩く

１０月７日（日）去年に引き続き、今年も徳川まつりに参加させていただきました。暑いくらいの快晴の中、男子学生は鯉口に半纏、女子学生は手古舞の衣装に身を包み、神輿（みこし）渡御の一行に加わりました。今年は静岡市中心部にある常盤公園からスタートし、家康公所縁の地を木遣り、お囃子、太鼓の衆の順に練り歩きました。（松井）

WAになって♪対面式

９月８日（土）７月生フレンドシップ対面式が行われました。今回はとても少人数でアットホームな雰囲気の中、輪になってフレンドシップファミリーのみなさまお一人ずつ自己紹介とお話をして頂き、学生たちも興味津々に耳を傾けていました。おしゃべりをしたり、ポーズを何度も変え写真を撮ったりと会は和やかに進み、最後は全員で手をつないで「マイムマイム♪」を踊りました。学生たちの笑い声に全員が笑顔になりました。（山田）

地域交流

〇１１月　３日（土）　八幡３丁目町内会運動会への参加
〇１１月１８日（日）　静岡紅葉作戦への参加
〇１２月１５日（土）～１６日（日）ヒッポファミリークラブ　ホームステイ

よろしくお願いいたします。

よこわりはちまんぐうれいたいさい

横割八幡宮例大祭

10月6日の夜、横割八幡宮の秋祭りに行ってきました。お祭りでは投げ餅や、太鼓の演奏などが行われました。学生たちが踊りの練習を重ねていた夏の「小木の里祭り」が台風で中止になったため、今回は「先生、踊りはいつ？」と楽しみにしており、総踊りでは思う存分踊っていました。最後の抽選会で学生達はかなりの強運を発揮し、お米、メロン、トイレットペーパーを頂き、うれしくも楽しい秋の夜になったことと思います。

みとじまはちまんじんじゃ　あきさいてん

水戸島八幡神社　秋の祭典

横割八幡宮例大祭の翌日、10月7日水戸島八幡神社の秋祭りには小木の里太鼓保存会のメンバーに加えていただいたばかりのベトナムのタオさんが参加させていただきました。また、カラオケ大会では、インドネシアのジェニーさんは浜崎あゆみの「Dearest」、それからジェシカさんとリチャルドさんのペアは弾き語りでONE OK ROCKの「Wherever You Are」、ベトナムのズンさんは森山直太朗の「桜」で自慢の歌声を披露してくれました。

学生にとって日本人の前で日本の太鼓を演奏したり日本語で歌を歌ったりするのはハードルの高いことだと思います。学生たちのチャレンジ精神には毎年感心させられます。これからも積極的に色々なイベントに参加し、実りの多い留学生活を送ってくれたらと思います。

しょうがくかい　こうりゅうバーベキューたいかい

ことば奨学会　交流 BBQ 大会

10月8日、奨学会会員の方、フレンドシップファミリーの方が藤枝市にある大久保キャンプ場に学生たちを招待してくださいました。総勢45名でできるだけ多くの人と話してみようという「自己紹介ゲーム」や「人探しゲーム」をしたあと、自由時間に隣接するグラススキー場でのスポーツやキャンプ場内の散策を楽しみました。その後、自分の国や日々の生活の様子などを話しながらお腹いっぱいBBQを食べました。秋晴れの空の下、楽しい一日を過ごすことができました。

こぎ　さとぶんかさい

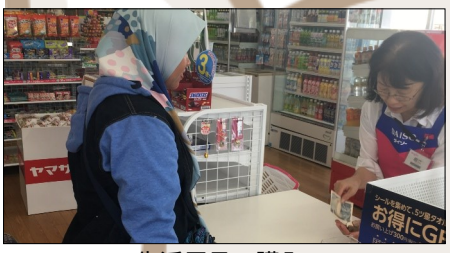
小木の里文化祭

10月14日、富士市立富士第二小学校で行われた小木の里文化祭に参加させて頂きました。インドネシアの学生による「MERAIH BIN-TANG」とベトナムの学生による「BONG BONG BANG BANG」のダンスを披露しました。その後はインドネシアとベトナムに関するクイズがあり、学生の国についてよくご存知の多くのお客様が、次々と正解を出してくださいました。

小木の里祭り終了後は、学生たちが片付けのお手伝いに参加しましたが、重いマットや機材を軽々と、そしてキビキビと運ぶ姿は、とても頼もしく感じられました。これからも色々な場面で活躍していってほしいと思います。

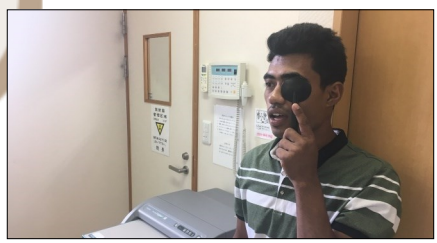
大和まほろば日本語学校　10月生9名来日

2018年度10月生が来日いたしました。ベトナム人4名、ネパール人2名、フィリピン人1名、インドネシア人1名、ドイツ人1名の総勢9名。在校生と合わせて全部で12名で大和まほろば日本語学校の2年目がスタートしました。まだまだ大所帯には程遠いですが、それでも少し学校に活気が出てまいりました。留学生が学習に集中するために、まず最初にやらなければならないことは生活環境を整えることです。身の回りの買い物、社会のルールを学ぶこと、自分の健康管理など、今後も学生たちの安心安定した留学生活のため、本校としてはできる限りのサポートを続けていきたいと思います。



生活用品の購入

交通安全指導



健康診断

2018年度入学式挙行

10月27日に入学式を挙行いたしました。各方面より大勢の方が参加してくださり、にぎやかな会となり、学生たちも生き生きとした表情を見せていました。挨拶をしてくれたディパクさんも少し緊張していましたが、一年間日本語を学んだ成果を堂々と披露してくれて、感慨深いものがありました。みなさん、これから1年半がんばりましょう！

ソラほんまちフェスタ

入学式の後、みんなで桜井市本町通にて開催されたソラほんまちフェスタを見てきました。飲食店をはじめ、マジックコーナー、フェイスペイントなど４０を超える模擬店が並ぶ活気あふれるお祭りで、学生は初めて見る光景を珍しそうに見物をしていました。ぜひいつか本校も出展・参加してみたいと思います。

職員紹介

北井利枝(きたいとしえ)です。よろしくお願いします。

私の一部分を紹介します。
生涯で叶えたい希望が3つあります。

① 1冊は本を書きたい
② 舞台でライトを浴びたい
③ 海外で暮らしたい

日本語教師は③につながると思い、資格を取得しました。
そこに至るには、以下のことが根底にあるからです。

- 学生時代から国際交流の場に参加していたので、外国人に対するハードルが低いこと。
- 10数年にわたりホストファミリーを引き受ける中で、他国の文化に触れるおもしろさを経験していること。
- 「教える」ことの中には実は学びがあり、自己啓発につながる感覚を体感していること。

やっとキャリア1年になりました。そろそろ③の実現に向けて助走を始めたいと考えています。

ご寄付ありがとうございました！　吉田和佳子様（毛布）　小島善明様（タオルなど）

学校法人　国際ことば学院　行事予定

日本語教師養成講座セミナー　入場無料♪

日時：①2018年12月15日(土)13：00～15：00
②2019年1月19日(土)13：00～15：00
場所：国際ことば学院外国語専門学校
内容：①留学生との交流会
②海外での日本語教師の体験談
※要予約(詳細は054-270-7091へお電話ください)
♪皆様のご来場をお待ちしております♪

国際ことば学院外国語専門学校　入学案内

■学校説明会　※各日とも①10：30～ ②13：30～
①2018年12月8日(土) ②2018年12月15日(土)
③2019年1月19日(土)

■2019年度入学試験
第3回 2018年12月8日(土) 第4回 2018年12月15日(土)
第5回 2019年1月19日(土)

その他の行事
■国際ことば学院日本語学校　12月　ホームステイ
■富士山日本語学校　12月　ホールアース自然学校　大学生リーダーとの交流

新規教職員紹介＊宜しくお願いいたします＊

国際ことば学院外国語専門学校

事務職員
藤島祐一さん
趣味：運動

事務職員
野沢万里奈さん
趣味：着物の着付け

富士山日本語学校

日本語講師
栗原悦子先生
趣味：ボーリング、お菓子作り、旅行

日本語講師
梶谷絢子先生
趣味：読書、映画鑑賞

大和まほろば日本語学校

日本語講師
中杉真奈先生
趣味：着物、旅行、コーヒー

日本語講師
河合彩芽先生
趣味：ヨガ

休職＊来年度復帰予定です＊

国際ことば学院外国語専門学校　任　善愛さん

退職＊お世話になりました＊

国際ことば学院外国語専門学校　川本　朋香さん

お詫びと訂正

『地球通信』第257号（2018年8月発行）３ページの記事において、内容に誤りがございました。以下正しく訂正させていただきます。

誤：在スラバヤ日本国総領事館が運営するヤヤサン・サリスナ・インドネシア（サリスナ財団）
正：ヤヤサン・サリスナ・インドネシア（サリスナ財団 ）はスラバヤに所在する民間の社会財団です。

総領事館が所有したり運営するなどの関与はございません。
ご関係の皆様及び関係団体の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

＜編集後記＞早いもので、平成最後の年越しが眼前に迫っています。今年も一年大変お世話になりました。皆様風邪に気をつけて、思い出に残る年末年始をお過ごしください。次号は新年1月発行の予定です。

編集長：甲斐/ 編集：梅島、山田、籠島、杉山、佐藤

KOKUSAI KOTOBA GAKUIN GROUP
学校法人 国際ことば学院グループ

COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES
国際ことば学院外国語専門学校
〒422-8062　静岡県静岡市駿河区稲川3-9-4　TEL:054-270-7091 / FAX:054-286-7091
WEBSITE:http://sp.kotoba.ac.jp　E-MAIL:ask@kotoba.ac.jp

JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
国際ことば学院日本語学校
〒422-8076　静岡県静岡市駿河区八幡3-2-28　TEL:054-284-8383 / FAX:054-284-8338
WEBSITE:http://jp.kotoba.ac.jp　E-MAIL:info@kotoba.ac.jp

MT.FUJI JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
富士山日本語学校
〒416-0944　静岡県富士市横割1-6-16　TEL:0545-30-8680 / FAX:0545-30-9558
WEBSITE:http://fujisan.kotoba.ac.jp　E-MAIL:fujisan@kotoba.ac.jp

YAMATO MAHOROBA JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
大和まほろば日本語学校
〒633-0053　奈良県桜井市谷10-1　TEL:0744-44-2424 / FAX:0744-47-2430
WEBSITE:http://yamato.kotoba.ac.jp　E-MAIL:yamato@kotoba.ac.jp